

# 地域公共交通 シンポジウム

令和2年2月4日(火)

14時～17時20分

札幌ビューホテル大通公園地下2階

「ピアリッジホールB」

(札幌市中央区大通西8丁目)

in  
北海道  
200(定員)  
名程度  
参加無料

MaaS!



北海道は全国平均を上回るスピードで進行する人口減少、また、これに伴う公共交通サービスの利用者減少、運転者不足と相まってバスやタクシーのサービスの縮小が顕在化し、持続的かつ効率的な公共交通サービスの確保が喫緊の課題となっています。北海道運輸局では、地域公共交通を確保・維持するための重要なツールの1つとしてMaaSを推進するべく、シンポジウムを開催いたします。

13:15～ | 開場・受付開始  
 14:00～ | 開会  
 開会挨拶(北海道運輸局長 大高 豪太)

第1部 14:10～16:00

14:10～ | 話題提供:『日本版MaaSの推進に向けて』  
 ▶ 国土交通省総合政策局モビリティサービス推進課 企画官 土田 宏道

14:25～ | 講演:『MaaSに対して我々が取り組んでいくべきこと』  
 ▶ 講演者:北海道大学大学院工学研究院 准教授 岸 邦宏 氏

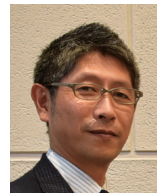
15:00～ | 事例紹介(各20分)  
 【事例1】持続可能な公共交通の実現のために～my routeで出会う新しいルートとモビリティ  
 ▶ 説明者:西日本鉄道(株)都市開発事業本部まちづくり推進部 課長 緒方 伸州 氏  
 【事例2】ひがし北海道における実証から得たMaaSの可能性  
 ▶ 説明者:WILLER(株) 代表取締役 村瀬 茂高 氏  
 【事例3】MOBILITY MEETS COMMUNITY～地域のモビリティの可能性  
 ▶ 説明者:マドラー(株) 代表取締役 成田 智哉 氏

第2部 16:15～17:20

16:15～ | パネルディスカッション:～地域を生かす『MaaS(Mobility as a Service)』の可能性～  
 【パネリスト】  
 ・西日本鉄道(株)都市開発事業本部まちづくり推進部 課長 緒方 伸州 氏  
 ・WILLER(株) 代表取締役 村瀬 茂高 氏  
 ・マドラー(株) 代表取締役 成田 智哉 氏  
 ・国土交通省総合政策局モビリティサービス推進課 企画官 土田 宏道  
 【コーディネーター】  
 ・北海道大学大学院工学研究院 准教授 岸 邦宏 氏



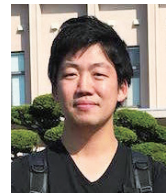
岸 邦宏 氏



緒方 伸州 氏



村瀬 茂高 氏



成田 智哉 氏

17:15～ | 閉会挨拶

 意見交換会  
 ※参加希望者のみ

17:45～19:15  
 同会場 会費4,000円

## FAX送信フォーム (FAX:011-738-1889)

所属/担当部署/連絡先	氏名	シンポジウム	意見交換会
[連絡先: ( ) ]		参加・不参加	参加・不参加
[連絡先: ( ) ]		参加・不参加	参加・不参加